

① 比較検証

岐阜市における宿泊税の制度案について

* 令和6年12月27日(金)

ぎふ魅力づくり推進部

2024.12.31

1/4

岐阜市

○宿泊税の制度案

(R5年度・宿泊客数70万人)
岐阜市の今後の発展

岐阜市において、観光振興検討委員会の検討を踏まえ、導入を目指す宿泊税の制度案は以下のとおりです。

課税客体	市内の宿泊施設(ホテル、旅館、簡易宿泊所、民泊施設)への宿泊行為
納稅義務者	料金を支払い、宿泊施設に宿泊する者
特別徴収義務者	旅館業または住宅宿泊事業を営む者
税収規模	約1.3億円
使途	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源の創出 — 魅力向上事業 — ・観光客に選ばれるまち — 誘客促進・プロモーション事業 — ・何度も訪れたくなるまち — おもてなし向上事業 — ・非常時等への対策事業
税額	1人1泊あたり 200円
課税標準	宿泊数
免税点	なし
課税免除	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢12歳未満の者 ・学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校の行事として行われる旅行に参加する者
特別徴収義務者交付金	納期内に納入された税額の2.5%
特別徴収義務者への支援	システム改修の実情に応じた支援(補助)のあり方を検討
徴収開始日	令和8年4月1日から
制度の見直し	条例施行後、3年ごとに行う

○納稅義務者及び税額

・納稅義務者

→岐阜市内のホテル、旅館、簡易宿泊所、民泊施設への宿泊者

・税額

→1人1泊あたり200円

・想定する税の使途(魅力向上に資する事業、誘客促進・プロモーション事業、おもてなし向上事業、非常時への対策事業)に対応可能な税収規模を確保するとともに、宿泊料金の実質的な値上げ感への配慮、納稅者である宿泊客にとっての分かりやすさや徴収事務を担う宿泊事業者の負担等を考慮し、宿泊料金によらず一律200円の定額制とします。

・課税免除

1. →・12歳未満

2. →学校教育法第1条に規定する学校の行事として行われる旅行の参加者

※入湯税の制度に合わせることとします。



岐阜市

2 観光振興検討委員会の設置

このような中、岐阜市において観光振興施策に関する調査及び審議を行う機関として、令和5年4月に「岐阜市観光振興検討委員会」を設置しました。

委員会では、「持続可能な観光まちづくりを推進していくための取り組みの方向性および財源確保の方策」について市の諮問を受け、宿泊、交通といった本市の観光産業に携わる各事業者や学識研究者など多様な委員の視点で意見を交わすとともに、様々な調査、課題整理等に基づく検討を詳細かつ効率的に進めるため、委員会内に「財源検討部会」を設け検討を進められました。

まず、岐阜市の観光を取り巻く状況を踏まえたうえで、将来に向け持続可能な観光まちづくりを推進していくための取り組みの方向性として、「観光ビジョンの実現に向け、市民の宝である鵜飼や岐阜城を基軸とした『本物志向の観光まちづくり』に継続的に取り組むとともに、様々な観光振興策を強化・拡充していく」ものとされました。

次に、そうした取り組みを推進していくための新たな観光振興財源について検討され、地方公共団体の各特定財源の検証、先行して宿泊税を導入している自治体の事例をはじめ、市内宿泊事業者へのアンケート調査や観光に関連する様々な事業者からも聞き取りを実施しながら議論を重ねられ、岐阜市において「宿泊税が最も適当、かつ早期導入を図ることが肝要」との答申および宿泊税の制度案を記した報告書を取りまとめられました。

[会議の開催状況]

開催日	開催回・会議名	議事
令和6年(2024年) 4月10日(水)	第1回 観光振興検討委員会	<ul style="list-style-type: none">・諮問・岐阜市の観光施策の現状について・今後の取組みの方向性及び財源の候補について・今後の検討の進め方について
	第1回 財源検討部会	<ul style="list-style-type: none">・今後の部会の進め方について
5月22日(水)	第2回 財源検討部会	<ul style="list-style-type: none">・財源確保策の整理
6月28日(金)	第3回 財源検討部会	<ul style="list-style-type: none">・財源確保策の整理(宿泊税の検討)
7月19日(金)	第2回 観光振興検討委員会	<ul style="list-style-type: none">・財源検討部会からの報告・今後の検討の進め方について
	第4回 財源検討部会	<ul style="list-style-type: none">・宿泊事業者向けアンケートについて
8月29日(木)	第5回 財源検討部会	<ul style="list-style-type: none">・宿泊事業者向けアンケートの集計結果・宿泊税の制度案について
10月28日(月)	第3回 観光振興検討委員会	<ul style="list-style-type: none">・宿泊税の制度案について
12月18日(水)	第4回 観光振興検討委員会	<ul style="list-style-type: none">・宿泊税の制度案について・答申案について
12月24日(火)	答申	

市では、観光振興検討委員会の答申を受け、早期に観光振興の新たな財源を確保していくために、速やかに宿泊税の導入に向けた制度設計を行ったところです。

高山市

5) 宿泊税導入に係る検討経緯

→ カズガタヶ月向ぞけ!?

時 期	内 容
令和元年 12月～	高山市産業経済懇談会において宿泊税に対する取組みについてを懇談
令和 4 年	法定外税の導入にかかる課題や現状に関する各種調査の実施
令和 5 年 12 月 12 日	第1回観光ビジョンを実現するための新たな財源を検討するプロジェクトチーム会議の開催
令和 6 年 1 月 29 日	第2回観光ビジョンを実現するための新たな財源を検討するプロジェクトチーム会議の開催
令和 6 年 3 月 15 日	第3回観光ビジョンを実現するための新たな財源を検討するプロジェクトチーム会議の開催
令和 6 年 3 月 25 日	宿泊税の早期導入にかかる要望書 ・市内 13 団体より市長に対して宿泊税の早期導入を要望
令和 6 年 4 月	観光を活用した持続可能な地域づくり方針の策定
令和 6 年 4 月 23 日	観光振興に係る新たな財源の導入についての議会産業建設委員会協議
令和 6 年 7 月 22 日	宿泊税の導入についての議会産業建設委員会協議
令和 6 年 9 月 18 日	宿泊税の導入に係る検討状況についての議会産業建設委員会協議

- ↓
1. プロジェクトチームとは誰なヵ??
 2. た、た 3回の会合 ??